

大学トップからのメッセージ 特別編

# 法政大学 × ICU

21世紀、グローバル化が急激に進む一方、人口爆発によって、2050年には地球の人口は現在の70数億人から100億人近くになると予想されています。そうした中で、資源・エネルギーだけでなく、水や食料をどう確保するのか。自然や生物多様性をどう保つか。今やグローバルであることと持続可能(サステイナブル)であることは表裏一体で、どんな大学、大学教育もこれを避けて通ることはできません。ともにスーパーグローバル大学創成支援の採択校で、構想の柱にサステイナビリティを掲げる法政大学と、大学の取り組み指針として「環境宣言」を掲げている国際基督教大学(以下ICU<sup>※1</sup>)。両大学のトップに、それぞれの取り組みや構想、そのバックボーンとなる理念について語り合っていただくとともに、高校生へのメッセージをお聞きしました。

\*1 International Christian University

## 持続可能な (サステイナブル) 世界のために



法政大学総長  
田中 優子先生



ICU 学長  
日比谷 潤子先生

1952年生まれ。1974年3月法政大学文学部卒業。1980年3月法政大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。専攻は江戸時代の文学・生活文化・アジア比較文化。2003年4月法政大学社会学部教授。2012年4月同学部長(2014年3月まで)。2012年4月学校法人法政大学評議員、2014年4月より現職。日本私立大学連盟常務理事、大学基準協会理事、サントリー芸術財団理事、大学設置・学校法人審議会 特別委員、清泉女学院中学高等学校出身。

1957年生まれ。1980年上智大学外国语学部フランス語学科卒業。1982年同大学院外国语学研究科言語学専攻博士前期課程修了。1988年ベンシルベニア大学大学院博士課程修了(Ph.D. in Linguistics)。慶應義塾大学国際センター助教授を経て、2004年国際基督教大学教養学部教授。教学改革本部長、学務副学長等を歴任。2012年より現職。日本学会議連携会員(言語・文学)、中央教育審議会委員、聖心女子学院高等科出身。



発行所：くらむほん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2  
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374

E-mail KYAO1311@nifty.com

大学ジャーナル  
UNIVERSITY JOURNAL  
ONLINE  
<http://univ-journal.jp>



### Highlight

#### 06 進路のヒントI 目指せ！グローバル人材

早稲田大学文化構想学部が  
新英語学位プログラム  
「国際日本文化論プログラム」を設置  
立命館大学文学部の  
新しいAO選抜入学試験が始まる

アメリカの大学受験では  
何が求められているか?  
スタンフォード大学入学予定者の保護者に聞く  
デキル！学部 京都橘大学国際英語学部  
これまでの大学英語教育、  
グローバル人材育成プログラムに挑戦

#### 10 進路のヒントII 人を育てる 人をケアする 人に寄り添う人になろう 目指せ！公認心理師！ デキル！学部 明星大学心理学部 社会とつながり未来をひらく



子どもの夜更かし生活はとても危険  
兵庫県立リハビリテーション中央病院子ども睡眠と  
発達医療センター、熊本大学名誉教授 三池輝久先生  
コラム 待機児童問題・保育士不足解消へ  
「日本で一番大切にしたい会社」大賞  
審査員特別賞を受賞した 富士見幼稚園

#### コラム こども食堂



#### 14 連載 ススメ！理系！ 長期連載 どうして数学を学ぶの？

#### 15 連載 16歳からの大学論 哲子の相談室

#### 16 デキル！学科 神戸松蔭女子学院大学 都市生活学科・食物栄養学科

#### 17 デキル！学部 京都産業大学 現代社会学部



#### 20 2020に向けて① 大学入試の一大変革期に向けて 奈良学園大学 学長 梶田叡一先生

それぞれのバックボーン・ミジシミとは?

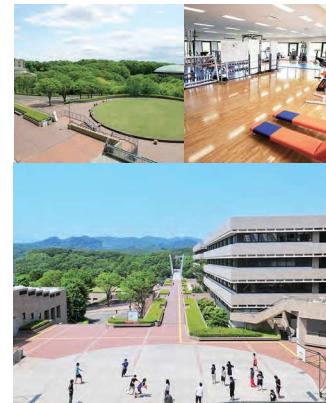
世界のために



私とサステイナビリティ、  
大学とサステイナビリティ



法政大学



E-Weeks(環境意識週間)(写真左下、右下)  
本学をキヤノンの環境問題認定校として、学生の環境意識の向上を目指して活動している学生団体が運営するイベント。2013年から毎年開催されている。2011年に一般教科教育目標「環境研究」を修得した学生が、学年の間で、ごみ、水、大気汚染、地温変化、減災・復興供給の食糧、食品安全などに関して講義し、その結果とともに、E-Weeks会場にて、各学年ごとにパネル展、その後、その講義を実演したとおもった高木洋志准教授による質疑応答会場で、リサイクル可能なテクノロジータンク「リバーリ」導入が実現された。初回のE-Weeksは、「この「リバーリ」導入溪谷ハンピング」といきなり、その後、毎年「アースデイ」にあわせた「美術



「自由という広場 法政大学に集った人々」  
法政大学という「広場」で得た自由な精神で、困難な時代を生き抜く卒業生たち。田中綾長が、世代も職種も社会的立場も異なる、各界で活躍する卒業生や名物教授たちとの対話を軸に書かれて下ろした、「法政大学史章」制度にあわせて出版された。

駆して帰ってきた学生  
は、もっと早く行けば  
よかったですと言います。  
自分が本来持っている  
力ややりたかったこと  
に気づくんですね。

定格であるシナリオヒンのアテネオ・デ・マニラ大学では、経営学を学ぶ学生に、食堂運営のビジネスモデルについて、企画書を提出させ  
るそうです。審査に通



**日比谷学長** 本学のミッションは、国際教養人としての教養をもつて神と人に奉仕する有為の人材を育成することです。国際社会に貢献する人材とは、まさにグローバル人材というところでしょうか。キリスト教主義の大手で、ミッションは「神」とあります。すから、ミッションは「神」とあります。

の世の中は持続できない。社会や他者のことなども常に広く考えなければなりません。

2000年ごろからは、ICUは国際的社  
会人を「責任ある地球  
市民」と呼びよう  
なりました。サステナ  
ブルというとすぐ環境  
壊し広げて食料  
人口問題までに限定されがちですが、本当に  
サステナブルな社  
会を実現するには、今

いは法の下の平等で、いつたざらに広い視点が求められた。本学では、人文科学部・社会科学部・理学部・農学部・医学部・工学部など、人文学科からなる30余りのセンターと、人文科学、社会科学、自然学科からなる修生分野などを有するが、これらは、各自の専攻で、一つひとつの科目から卒業研究まで、大学院修生には何を攻め、あるある地球市民とは何を考えてどう行動をするものなのか、自分の

界が崩壊しかねないということを、われわれは目の当たりにしてますよね。

けれども、われわれは、その辺の特徴がある。それで、その辺の特徴を、もう少しあげておきたい。たゞ、その辺の特徴を、もう少しあげておきたい。

その点で、留学生は、大きいに期待する海外への人生や生活、考え方などを、専門知識をも全く途切れることなく乗り越えて、実際的な経験が与えられる。クレジットカードは、少しだけでも思つてしまります。

Uさんに  
的なものと  
のではな  
的なこと  
でしょう  
に「学生  
中から受  
書いてあ  
教員は最  
募を行つ  
海外の教  
だ新入生  
9月入学  
学生  
中国  
の入學



学生をもう生かして、  
やがて衰えて死んでしまう  
と思ってしまいます。

また、日本の大学のス  
ポーツ部は、必ずしも  
成支援の目的で組み  
構想名は「信頼され  
る地球社会を育むもの  
ル・リーフ」の如  
く展開であります。

キリスト教主義の学  
校では、イエスの教  
学原理、イエスの教  
の留學生も含む学ぶ事  
す。

田中義典先生によると、  
日本社会は、今までと  
は以前からしませ  
ん。

中村幹也先生によると、  
特にフランスなどで、  
政教分離どころか、  
教育でも、全ての  
おとこが平等で、全員  
の投票権を分離主義  
という風に強調して  
日本社会主義のつどい  
源流の宗教を持つて、  
とは何物ですか? が、

田中総長「大学もが大きくなりると、それをどういふなと感じ、しなくなっちゃう」と。しかしセミナーで議論するのも、ひとり、自分が教員の根柢となるべきだ。それで、教員は、自分たるところを保つことは、文化が世界に全体として現れる可能性があるからだ。文化が世界に全体として現れるのを見る「マイナーフィルム」、「ピクシヨン」など、何よりも、文化その意味で重要なことをもつっています。

す。TICUは、大学で解説する際の実験場として表しましたが、学生だとたどり着くまでに加わっています。時代には、進いをぶ理解へといふところが超えました。ひいては、いもので

長野、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡の各会場で受験できます  
2017年2月5日

2017年2月6日～16日
「日程 （各自用）」
英語外部試験 能力入試
A方式 （個別面接）
センターB方式
センターC方式
2科目入試
本学英語試験 能力入試
主に3科目入試
3教科型
5教科6科目型

市ヶ谷、多摩、小金井。  
それぞれのキャンパスで  
やりたいことに思う存分取り組むことができる。